



株式会社 **CE** ホールディングス



証券コード
4320

2023年9月期 決算補足説明資料

2023年11月



01. 2023年9月期 業績

02. 2024年9月期 業績見通し

03. 電子カルテシステム導入状況

04. Topics

05. グループ概要

2023年9月期 業績



(百万円)

売上高

11,651

10,603

12,284

13,702

13,632

当期純利益

531

121

632

588

687

2019年
9月期

2020年
9月期

2021年
9月期

2022年
9月期

2023年
9月期

消費税
増税前
駆け込み

消費税
増税後
・コロナ禍

前期からの
期ズレ・
駅探株式売却

- ・ 連結売上高は、前期第2四半期末に連結対象に追加した株式会社サンカクカンパニーの業績加算により増加した一方、電子カルテシステム「MI・RA・Is / AZ」の販売において、前期に複数の大型案件の導入・更新があったことから、ほぼ前期並みの水準となった。

- ・ 利益面においては、電子カルテシステムの売上減はあったものの、採算性の高い物件の販売に伴う利益の増加等により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は、それぞれ前期比で増加。

- ・ **売上高を除いた各段階利益は、過去最高となった。**

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示

※ 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を表示

2023年9月期 業績



単位：百万円	2022年9月期 実績	2023年9月期 実績	前期比 増減率
売上高	13,702	13,632	△ 0.5%
営業利益	1,031	1,254	+ 21.7%
経常利益	1,044	1,257	+ 20.4%
当期純利益	588	687	+ 16.9%

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示

※ 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を表示

報告セグメント変更



前期までのセグメント	今期からの新セグメント
医療ソリューション事業 - 電子カルテシステムの開発・販売 - 医療情報システムの受託開発・運用管理 - 医療機関向け料金後払いシステムの開発 - 製薬会社・医療機器メーカー等からの医薬品・医療機器等の開発業務受託 - 医療用画像解析ソフトウェアの開発・販売 など	ヘルスケアソリューション事業 - 電子カルテシステムの開発・販売 - 医療情報システムの受託開発・運用管理 - 医療機関向け料金後払いシステムの開発 - 製薬会社・医療機器メーカー等からの医薬品・医療機器等の開発業務受託 - 医療用画像解析ソフトウェアの開発・販売 - 健康相談窓口や特定保険指導の受託 など
その他 - 健康相談窓口や特定保険指導の受託 - デジタルマーケティング全般の支援 - デジタルサイネージシステムの販売 など	マーケティングソリューション事業 - デジタルマーケティング全般の支援 - デジタルサイネージシステムの販売 など

セグメント別実績（連結）



単位：百万円

		2022年9月期 実績	2023年9月期 実績	前期比 増減率
ヘルスケア ソリューション事業	売上高	13,429	13,168	△ 1.9%
	セグメント利益	1,133	1,396	+ 23.3%
マーケティング ソリューション事業	売上高	273	464	+ 69.8%
	セグメント利益	8	△ 15	—

※ 前期のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成
 ※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示

セグメント別受注状況（連結）



単位：百万円

	2022年9月期 実績		2023年9月期 実績		前期比 増減率	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ヘルスケア ソリューション事業	12,179	4,437	13,208	5,301	+ 8.4%	+ 19.5%
マーケティング ソリューション事業	265	128	425	98	+ 60.3%	△ 23.1%
合計	12,445	4,566	13,634	5,400	+ 9.6%	+ 18.3%

受注高・受注残高は、過去最高となった

※ 前期のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成
 ※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示



01. 2023年9月期 業績

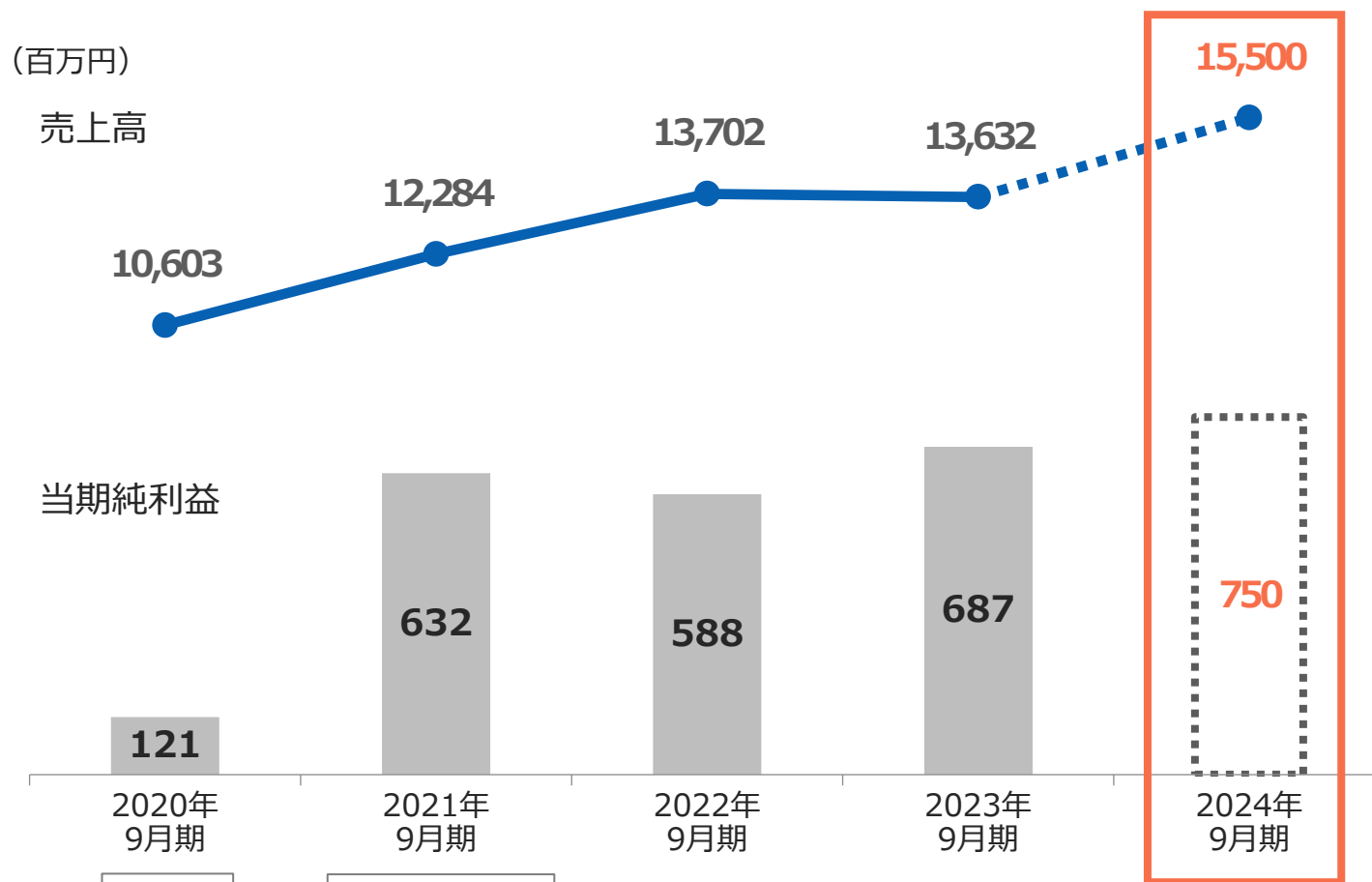
02. 2024年9月期 業績見通し

03. 電子カルテシステム導入状況

04. Topics

05. グループ概要

2024年9月期 業績見通し



消費税
増税後
・コロナ禍

前期からの
期外レ
駅探株式売却

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示
※ 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を表示

2024年9月期 業績見通し



単位：百万円	2023年9月期 実績	2024年9月期 計画	前期比増減率
売上高	13,632	15,500	+ 13.7%
営業利益	1,254	1,350	+ 7.6%
経常利益	1,257	1,350	+ 7.4%
当期純利益	687	750	+ 9.1%

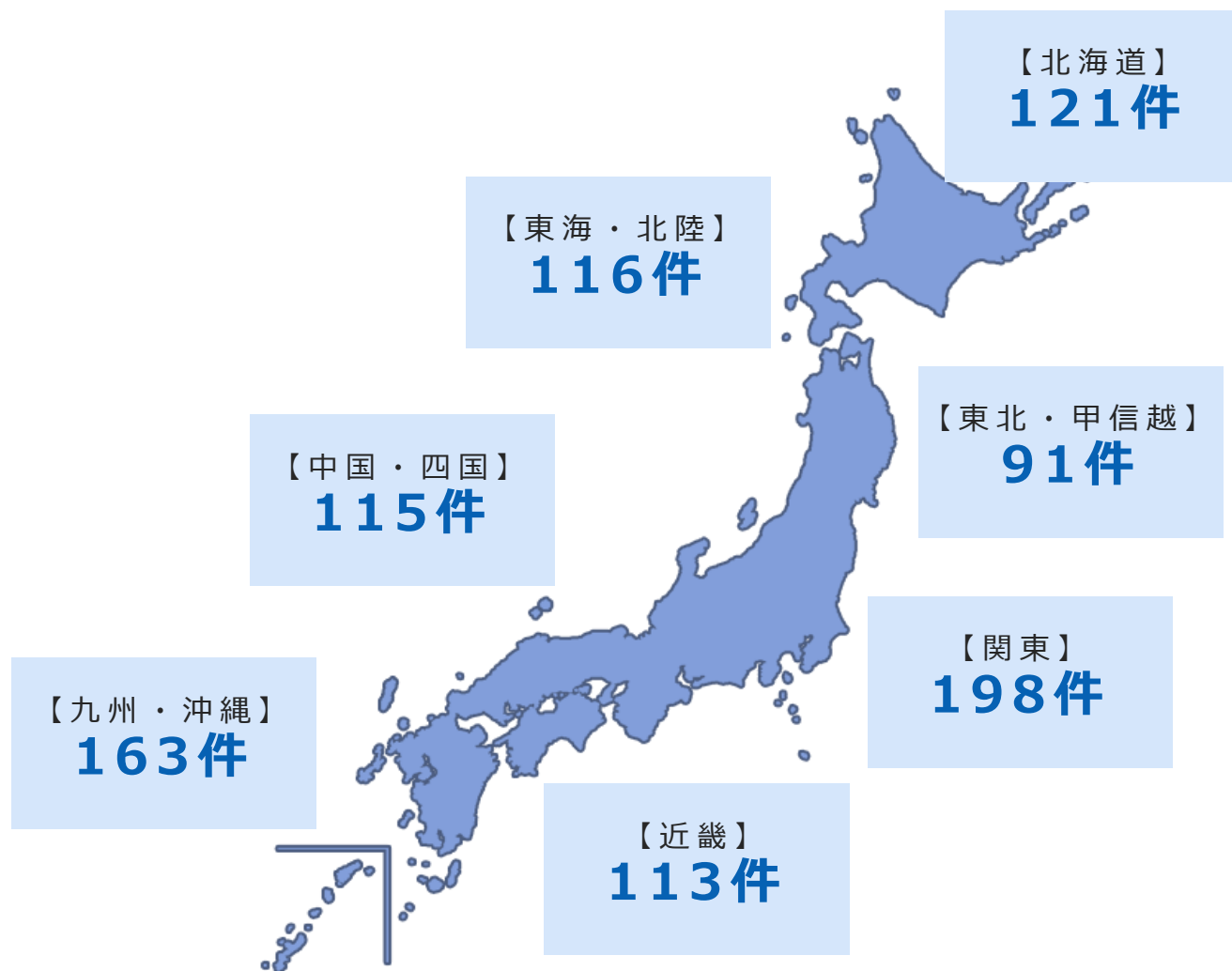
※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示

※ 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を表示



- 01. 2023年9月期 業績
- 02. 2024年9月期 業績見通し
- 03. 電子カルテシステム導入状況**
- 04. Topics
- 05. グループ概要

MI・RA・Isシリーズ導入実績



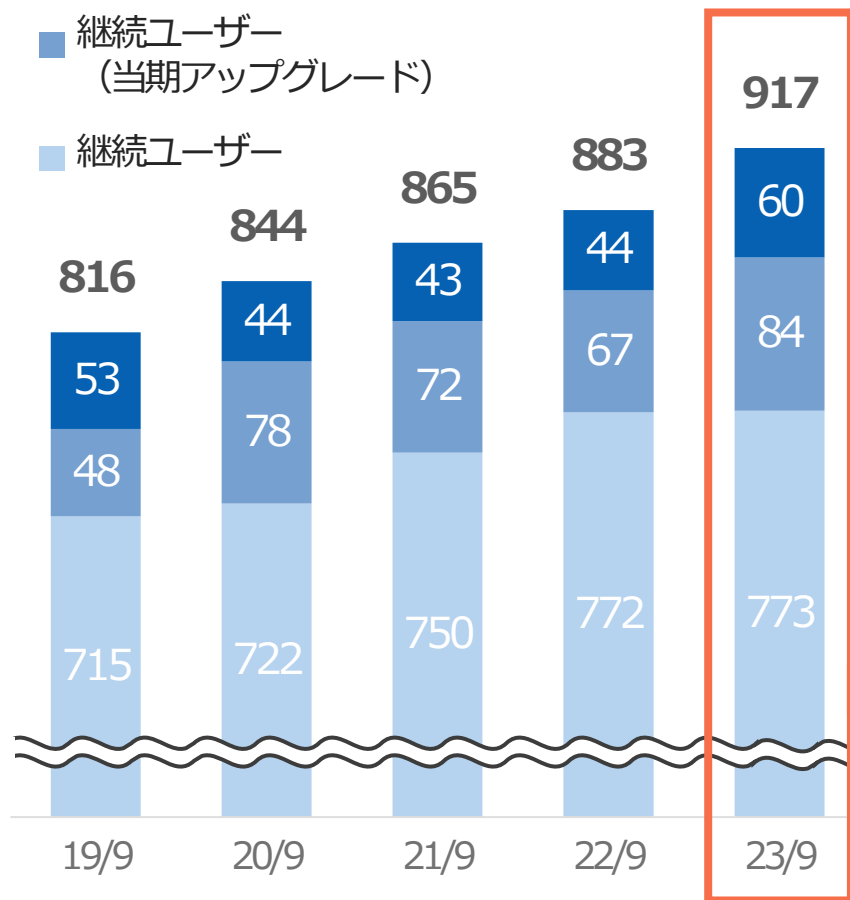
合計
917件

(2023年9月30日現在)

MI・RA・Isシリーズ導入数推移



- 新規ユーザー
(当期新規獲得)
- 継続ユーザー
(当期アップグレード)
- 継続ユーザー



電子カルテシステム導入済病院のうち
当社シェアは**16.1%**

(「医療機器システム白書2023」データから当社集計)

中小病院に特に強み

当社顧客の**約7割**が
中小病院 (300床未満)

400床
以上
2.3%

300~
399床
7.5%

メインターゲット

200~
299床
11.9%

100~
199床
37.6%

20~
99床
20.9%

20床
未満
19.7%

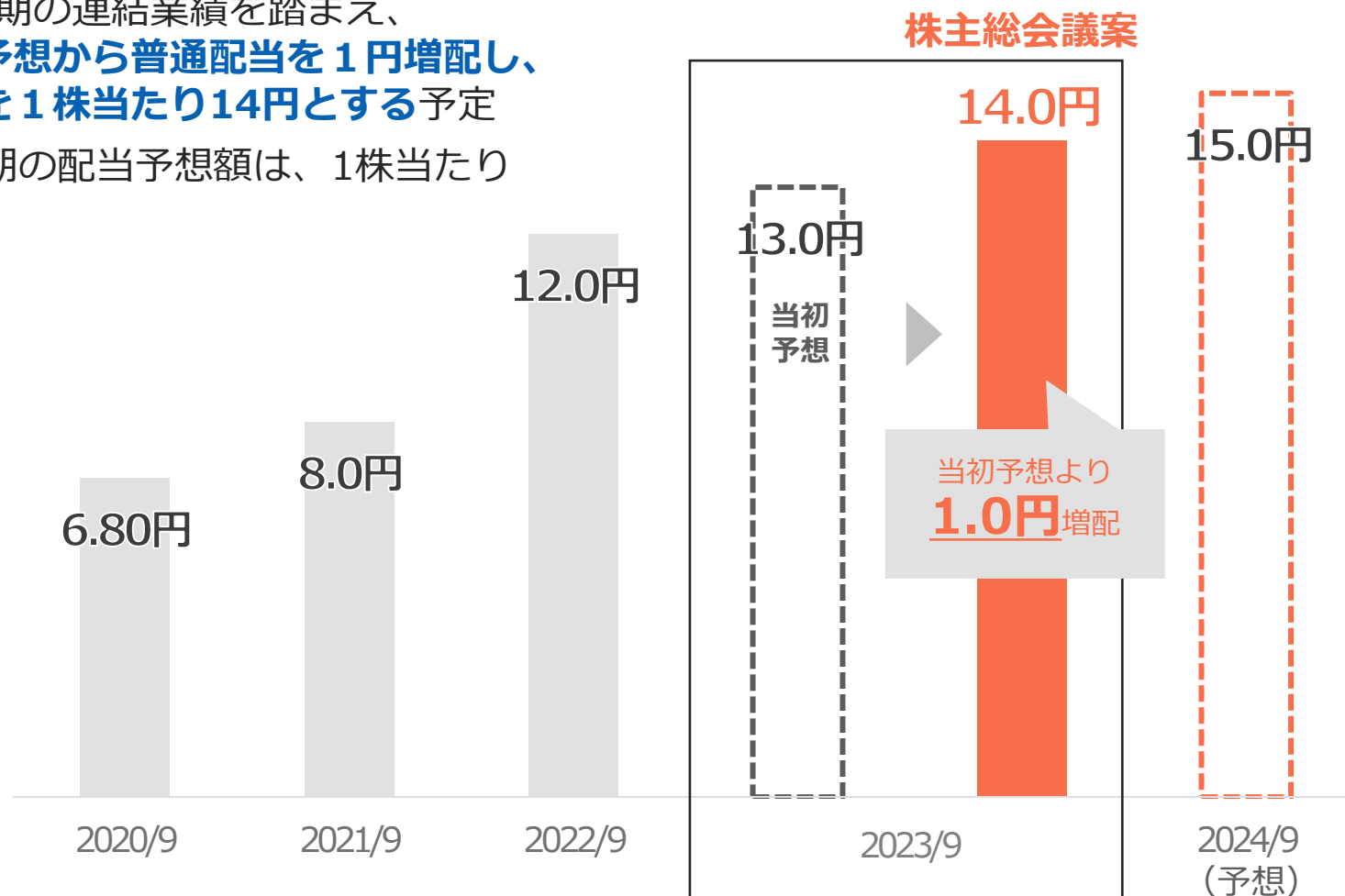


- 01. 2023年9月期 業績
- 02. 2024年9月期 業績見通し
- 03. 電子カルテシステム導入状況
- 04. Topics**
- 05. グループ概要

剰余金の配当（増配）

定時株主総会
付議予定

- 2023年9月期の連結業績を踏まえ、
**直近の配当予想から普通配当を1円増配し、
期末配当金を1株当たり14円とする**予定
- 2024年9月期の配当予想額は、1株当たり
15円とする



新株予約権発行による資金調達



- ・決議日：2023年9月25日
- ・適時開示URL：https://www.ce-hd.co.jp/wp-content/uploads/2023/09/20230925_shinkabuyoyaku.pdf
- ・補足資料URL：https://www.ce-hd.co.jp/wp-content/uploads/2023/09/20230925_shinkabuyoyaku_hosoku.pdf

第三者割当により発行される第4回新株予約権の発行・コミットメント条項付き第三者割当契約の締結

資金調達の目的	<u>将来的なM&A資金をあらかじめ確保</u> し、必要な場合に時期を捉えたM&Aをより実施しやすくする
資金調達の方法	第三者割当による新株予約権の発行（割当先：マイルストーン・キャピタル・マネジメント株式会社） ・新株予約権の行使により、同社が当社株式の10%超を保有することはない
資金調達額	約1,493百万円（差引手取概算額）
今回発行する 新株予約権個数 及び潜在株式数	新株予約権：25,000個（現在の議決権個数に対する比率 16.73%） 潜在株式数：2,500,000株（現在の発行済株式総数に対する比率 16.29%） ・ <u>これを超える株式価値希薄化は生じない</u>
当初行使価額 下限行使価額	いずれも600円 ・ <u>行使価額固定型</u> だが、6ヶ月超の間隔で <u>600円を下限として</u> 修正が可能 （MSCB等（注）ではない） ・ <u>株価が行使価額より上昇しない限り希薄化が生じない仕組みで、本資金調達による株価下落リスクをできるだけ抑える設計</u>

（注）行使価額が株価を基準として修正される（6か月間に1回を超える頻度で）発行条件が付された有価証券

スタンダード市場の選択・移行



- 決議日：2023年9月25日
- 適時開示URL：https://www.ce-hd.co.jp/wp-content/uploads/2023/09/20230925_standardsentaku.pdf
- 市場移行日：2023年10月20日

東証の市場区分再編により2021年12月にプライム市場を選択したが、2023年4月に市場区分の再選択措置が設けられたことにより、スタンダード市場を選択

• 選択理由

プライム市場上場維持基準充足のために経営資源を消費するのではなく、中長期的な視点で経営資源を振り分け、当社の成長や企業価値向上に注力すべき

流通株式時価総額基準を充たしたとしても、株価は不確定要素を内包するため、将来的に上場維持基準を達成できないリスクがある

市場区分再編に係るこれまでの経緯や、コーポレートガバナンス・コード改訂の方向性を踏まえると、プライム市場は将来的に上場維持基準変更や上場維持コストの増加といった可能性が考えられ、さらに経営資源を消費しなければならない状況が起りうる

- 中期経営計画の取り組みや数値目標に変更はなく、引き続き企業価値向上に取り組む

スマートフォン向けPHRサービスの実証開始

CSI

- ・プレスリリース日：2023年9月11日
- ・プレスリリースURL：https://www.ce-hd.co.jp/wp-content/uploads/2023/09/20230911_csi_phr.pdf

シーエスアイは、患者が自分の体調を管理し、担当医師との情報共有を促進するスマートフォン向けPHR（※1）サービスのパイロット実証を開始

- ・患者向けの「からだメモ」（※2）と医師向けの「ドクターメモ」（※3）の二つのアプリケーションを使用。
- ・内閣府やデジタル庁等のプロジェクトにて、様々な医療機関・有識者の支援を得て基礎技術の評価検証を重ねてきた。
- ・医療現場におけるより一層の運用性向上に資するサービス提供を段階的に目指す。

（※1）PHR：Personal Health Record

（※2）からだメモ：患者が自身の健康情報や体調管理情報等を入力し、本人や家族が正確に把握。診療の際にも担当医師に伝達可能にする。

（※3）ドクターメモ：「からだメモ」に対応するアプリケーション。患者が入力した情報を診療前に参照するとともに、医師個人向けに自動生成された診療メモを用い患者管理業務の負荷軽減を図る。

【からだメモ】

【ドクターメモ】

- ・プレスリリース日：2023年8月7日
- ・プレスリリースURL：https://www.ce-hd.co.jp/wp-content/uploads/2023/08/20230807_micron_ECLEVAR.pdf
- ・詳細URL：<https://micron-kobe.com/archives/post/eclavar>

マイクロンがECLEVAR社と業務提携

- ・日本及び海外において、医療機器メーカーの臨床開発から薬事承認取得までのサポート体制を強化・充実させることを目的とする。
- ・両社は、日本の医療機器メーカー向けと海外の医療機器メーカー向けに協力してマーケティング活動を行っていく予定。

ECLEVAR MEDTECHについて

- ・医療機器を専門とするCRO（医療機器開発業務受託機関）
- ・本社はフランス。世界各国のローカルCROと業務提携を行い、グローバル展開を行っている



- ・プレスリリース日：2023年9月13日
- ・プレスリリースURL：https://www.ce-hd.co.jp/wp-content/uploads/2023/09/20230913_micron_marianna.pdf
- ・詳細URL：<https://micron-kobe.com/archives/post/marianna>

マイクロンが聖マリアンナ医科大学と共同研究を開始

- ・ 神経免疫疾患のデジタルバイオマーカー探索研究（※1）に、マイクロンはePRO（※2）サービスの「Melcoa」と脳画像解析プログラムの「Icobrain」を提供。
- ・ 神経免疫疾患の代表的な疾患である多発性硬化症患者の生活の質（QoL）を改善するため、簡易な手法で入手可能な評価尺度を確立し、QoL改善に関連する因子を突き止めることが目標。
- ・ 「Melcoa」「Icobrain」を提供することで、早い段階で患者の状態把握が可能となり、治療維持・変更の評価基準・バイオマーカーになることを期待。

（※1）デジタルバイオマーカー：機器から得られるデータを用いて、病気の有無や治療による変化を客観的に可視化する指標

（※2）ePRO：electronic Patient-Reported Outcome（電子的患者報告アウトカム）

臨床試験等において、患者から直接得られる本人の健康状態に関する報告を、電子的に収集するシステムのこと



- 01. 2023年9月期 業績
- 02. 2024年9月期 業績見通し
- 03. 電子カルテシステム導入状況
- 04. Topics
- 05. グループ概要**

会社概要（2023年9月末現在）



持株会社



CEホールディングス

設立：1996年3月

本社：札幌市

資本金：約12億円

従業員：610名

市場：東証スタンダード

札幌
(証券コード 4320)

代表取締役会長：
杉本 恵昭

代表取締役社長：
齋藤 直和

事業会社

持株比率



シーエスアイ

100.0%

電子カルテシステム「MI・RA・Is」を中心とした医療システム開発と受託システム開発



Mocosuku

57.5%

医療とWebの知見を活用した、産業保健事業、人材事業、マーケティング事業



エムシーエス

51.0%

看護業務システムの開発・導入・運用保守をトータルサポート



マイクロン

70.6%

イメージング技術を活用した、効率的な臨床開発支援



ミフロンティア

マイクロン100.0%

臨床開発に必要な、高度な人材の派遣



デジタルソリューション

100.0%

医療情報システムの開発・導入・運用保守をトータルサポート



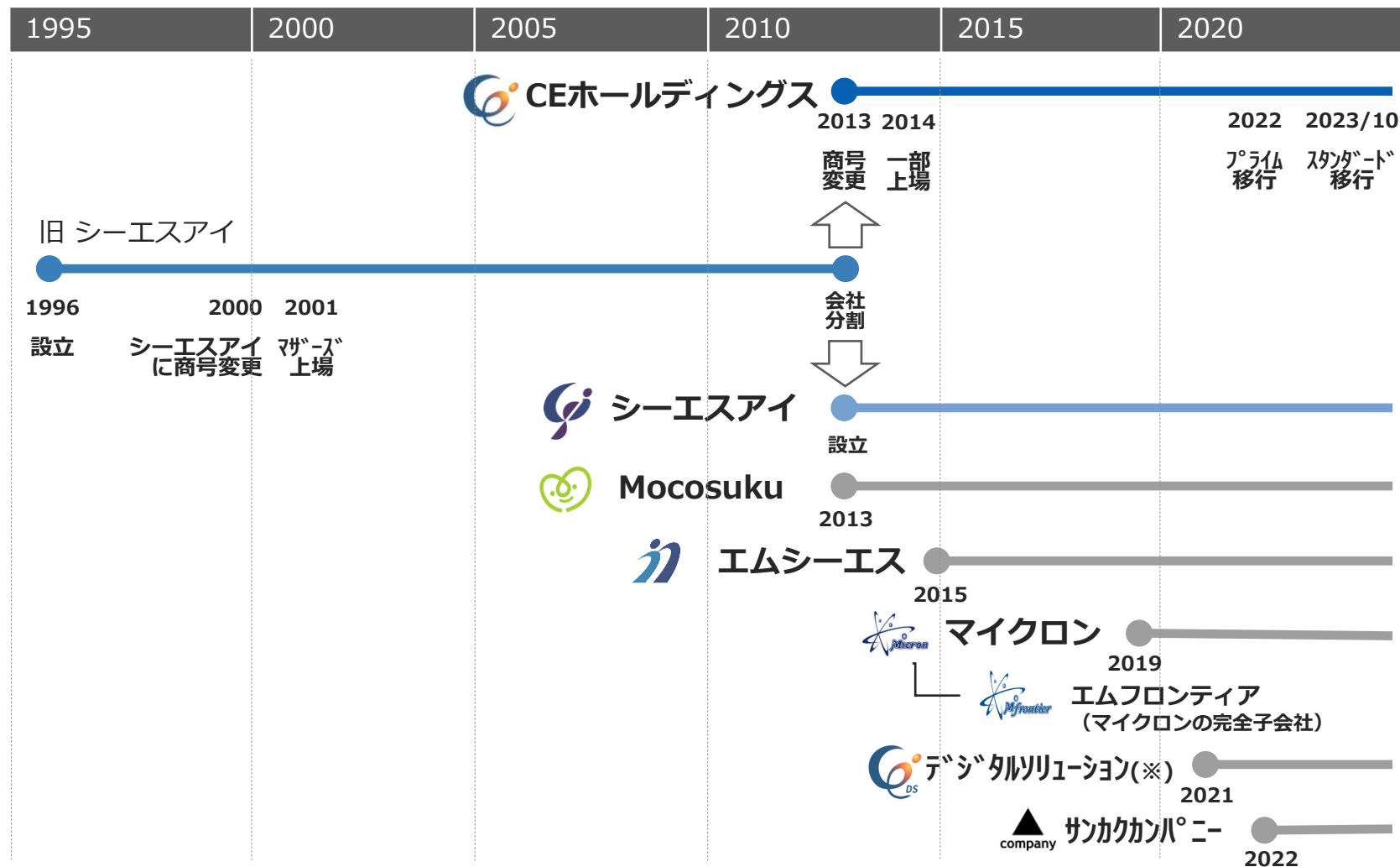
サンカカンパニー

100.0%

企業やサービスのデジタルマーケティング実行支援とデジタルマーケティング人材を育成



グループの沿革



(※)旧ディージェーワールドと旧システム情報パートナーが2021年に合併

事業内容



セグメント	主要な製品・サービス		提供会社
ヘルスケア ソリューション 事業	電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」	MI・RA・Is/AZ 等	CSI、MCS
	地域医療連携システム	ID-Link	CSI
	医療機関・患者のコミュニケーションサービス	かかりん	CSI
	医療情報システムの受託開発		CSI、DS
	医療情報システムの運用管理（病院内のシステム・ネットワークの運用管理等）		DS
	医療機関向け料金後払いシステム		DS
	医薬品・医療機器の臨床開発受託		マイクロン
	ソフトウェア医療機器の開発・販売・保守		マイクロン
	企業や健保組合からの、健康相談窓口や特定保健指導の受託		Mocosuku
	一般紹介・派遣		Mocosuku
マーケティング ソリューション 事業	デジタルマーケティング全般の支援		Mocosuku サンカク
	デジタルサイネージシステムの販売		DS



2023年9月期 決算補足説明資料

本資料に含まれる業界の動向や分析、今後の見通し、施策等は、現時点における情報に基づき判断したものであります。従いまして、将来の業績等につきましては、今後様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

投資を行う際は、利用者ご自身のご判断で行われますようお願いいたします。

(連絡・お問合せ)
株式会社 C Eホールディングス
経営・事業企画室
TEL.011-861-1600